

毛利保育園が平成19年度4月からの 民営化園に選定される！

えっ！また？

かわるの???



なぜ19年度が毛利なの？

なぜまた環境変化を強いるの？

子どもになんて言ったらいいの？

「納得のいく説明」を求めます！

環境変化の影響を一番受けるのは在園児です。
だからこそ在園児への影響を取り除くことを
最優先にした対応を求めます！！

強引な民営化が繰り返されないよう皆様のご支援・ご協力をお願いします！

<毛利保育園父母の会>

e-mail: min_ei_ka@yahoo.co.jp

ホームページ: http://www.geocities.jp/min_ei_ka/

<江東区保育園父母の会連合会>

(江東父母連)

e-mail: kotofuboren@hotmail.com

毛利の子供たちは既にこんなにガマンしています！

ショック！ 園舎改築！そして無念の引越し

毛利保育園の子どもたちは、昨年10月から猿江公園横の旧園舎を離れ、大通り沿い北向きの仮園舎で過酷なプレハブ生活を強いられています。園舎解体に心を痛め新しい場所に慣れず体調を崩す子どももいます。

ショック！ 元の場所に戻って終わりのはずが…！

毛利保育園の子どもたちは、1年半後の新園舎完成を楽しみに不便でも先生たちと力を合わせて仮園舎生活を乗り切ろうとしています。しかしその先生たちがいなくなると知ったらどう思うのでしょうか。

ショック！ 先生たちはどこへ行ってしまうの？！

毛利保育園の子どもたちは、仮園舎生活を共にした先生たちを、とても信頼しています。それだけに民営化移行に伴う職員総入れ替えはそうした絆を断ち、子どもたちに大きな悲しみと不安を残すことになります。

環境変化は在園児には大きなストレスです！

**あれっ、豊洲保育園の時と説明が違います。
一体何で民営化するのか、きちんと説明してください。**

豊洲保育園では「延長保育の待機児の多さ」を理由に民営化園に選んだと説明していましたが、毛利保育園に関しては「駅の近くだから」「今はないけど今後多様なサービスの需要が見込まれる」という説明。おまけに説明文書もきちんと出ていません。その時々の方の都合だけで、とにかく民営化して、該当園にだけ話をする。このようなやり方では、区立保育園に子どもを預ける保護者にいたずらに不安を広げるだけです。区は計画全体についてきちんと保護者・区民に話し、安心して預けられる保育園であることをきちんと説明・約束して、進めるべきです。

お願い

署名活動にご協力ください。
一人でも多くの方に、この声を届けてください。
この問題にご協力いただける方、是非ご連絡ください。